

藤岡 元気人

ふじおか
げんきびと

書はライフワーク

刻 字も「書」という大きなジャンルの中のひとつと語る片山哲也さん。第45回群馬県刻字展で大賞を受賞しました。刻字とは、文字を美的に木材などに刻し、彩色を施す立体的な作品のことです。片山さんの受賞作品は「凝神著書激懐観道」を篆書体で表現したものです。8月から書を書き始め、作品にする書を選び、書を木材に写し取り、10本ほどの彫刻刀を用いて彫り上げ、彩色を施し、3カ月ほどかけて制作しました。

「小学2年生のとき、書に興味を持ち、好きで続けてきたら、行きついたところか刻字でした。そこで竹市求仙先生に師事し今に至ります」と振り返ります。「私の書の師は歐陽詢や顔真卿などの中国の古典と思い、それを手本に臨書することを続けてきました。古典のすばらしさには私など足元にも及びません」と語る片山さん。

「私にとって、書はライフワーク。人に評価されたいわけではなく、自分のためにやっています。奥深く、探求したいものです。今まで、納得できる作品を書けたためしがありません。いつか、自分で納得できる作品を書いてみたい」と夢を語っていました。



第45回群馬県刻字展で大賞を受賞

かたやま てつや
片山 哲也さん(西平井)

Profile

1951年藤岡市生まれ。第45回群馬県刻字展の委嘱会員の部で大賞を受賞。

知って得する♪
耳より情報

季節を感じて
リフレッシュ

栗須の郷では、風呂の小浴槽(定員5人)で毎月可能な限り市内や県内の材料を使った変わり湯を楽しめます。

家では体験できない季節を感じる風呂でリフレッシュしませんか。

※実施日および内容は毎月異なります

1月の日程 5日(火)・6日(水)(ミカン)

入館時間 午前10時～午後7時30分

問い合わせ 市社会福祉協議会(☎26475)



11月の変わり湯(カリン)